

輸出事業計画

申請者名：有限会社なべやま、品目：茶（碾茶）

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ①弊社は、有機碾茶を軸に輸出メインの茶づくりを行っている。
②化学肥料に頼らない茶の栽培技術確立し、輸出先国毎に異なる残留農薬基準をクリアした茶原料を製造するとともに、有機JAS認証やJGAP、ISO9001の取得により販売先や消費者に安心安全な茶を提供している。

【課題】

現在、大きく伸びる需要に対して、有機抹茶など輸出先国の求める基準を有した茶の供給が追いついておらず、取引先より増産の要請があるが、碾茶加工施設の製造能力不足、有機茶生産量の不足等により取引先が求める有機碾茶生産量を確保することができていない。

2. 輸出事業計画の取組内容

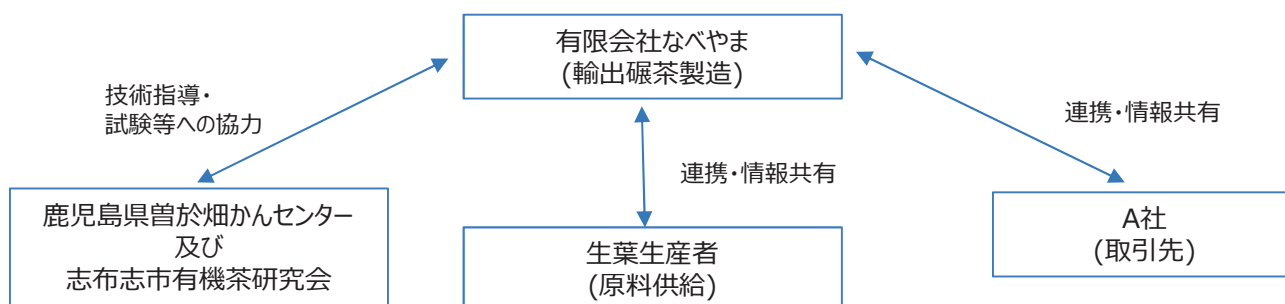
①碾茶生産規模の拡大

碾茶工場を新設し、海外の抹茶需要に対応できる生産体制の強化を図り、輸出の拡大に取り組む。

②有機栽培茶の生産拡大

より多くの輸出先国への残留農薬基準に対応するため、有機JAS認証取得を生葉生産者とともに段階的に進め、有機栽培茶の生産拡大に取り組む。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

輸出品目：茶（碾茶）	現状(令和3年)	目標年(令和10年)
輸出額	4.7億円	8.7億円
輸出先国	米国・EU・タイ	米国・EU・タイ